

令和5年度 第3学年 技術・家庭科 家庭分野 年間指導計画

月	題材名		時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」
4	家族・家庭と地域	私たちの生活と家族・家庭の機能	1	・家庭や家族の基本的な機能について理解することができる。	A(1)ア 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・家族・家庭の基本的な機能について理解している。	記述内容	情報活用力
		家庭生活と地域との関わり		・地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。	記述内容			
5		幼い頃の振り返り	1	・幼い頃を振り返り、周囲の人との関わり大切さに気づくことができる。	A(2)ア 知識・技能	・子どもが育つ環境としての家族の役割について理解している。	記述内容	情報活用力 コミュニケーション能力
		幼児の体の発達		・幼児の体の発達の特徴について理解することができる。	A(2)ア 知識・技能	・幼児の体の発達の特徴について理解している。	記述内容 定期テスト	
		幼児の心の発達	1	・幼児の心の発達の特徴について理解することができる。	A(2)ア 知識・技能	・幼児の心の発達の特徴について理解している。	記述内容 定期テスト	
6		幼児の1日の生活	1	・幼児の1日の生活の特徴を理解することができる。	A(2)ア 知識・技能	・幼児の発達と生活の特徴について理解している。	記述内容 定期テスト	表現力
					主体的に学習に取り組む態度	・幼児の観察について、工夫し、創造し、実践しようとしている。	記述内容	
		支えられて身に付ける生活習慣	1	・幼児の生活習慣と、生活習慣の習得を支える家族の役割について理解することができる。	A(2)ア 知識・技能	・幼児の発達と生活の特徴について理解している。 ・幼児の生活習慣の習得を支える家族の役割について理解している。	記述内容 定期テスト	
7 9	幼児の生活と家族	幼児の生活と遊び	4	・幼児にとっての遊びの意義について理解することができる。 ・幼児の遊びの意義を踏まえ、幼児との関わり方を工夫できる。	A(2)ア 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・幼児にとっての遊びの意義について理解している。	記述内容 定期テスト	表現力
						・幼児との関わり方について理解している。	記述内容	
						・幼児の遊びの意義を踏まえ、幼児に適したおもちゃを作ることができる。	実技 記述内容 定期テスト	
10		幼児との関わり方の工夫	3	・幼児の発達や遊びなどを踏まえ、触れ合い体験を計画できる。 ・計画に基づいた触れ合い方を工夫し、幼児と関わるができる。	A(2)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・幼児との関わり方について理解している。	記述内容	コミュニケーション能力
11					主体的に学習に取り組む態度	・幼児との関わり方について問題を 見いだして課題を設定し、計画している。	実技	
						・幼児との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組む、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。	振り返り	
12		幼児との関わりを生活に生かす	1	・幼児との関わり方についてまとめることができる。	A(2)アイ 思考力・判断力・表現力	・幼児との関わり方での課題解決に向けた一連の活動について実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。	記述内容	表現力
					主体的に学習に取り組む態度	・幼児との関わり方での課題解決に向けた一連の活動について、振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	
		子どもにとっての	1	・子どもが育つ環境としての家族の役割を理	A(2)アイ 知識・技能	・子どもが育つ環境としての家族の役割について理解してい	記述内容 定期テスト	表現力

		家族		解することができる。	思考力・判断力・表現力	る。		
						・家族の立場から幼児との関わり方について考え、工夫している。	記述内容 定期テスト	
					主体的に学習に取り組む態度	・家族の立場からの幼児との関わり方について、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	
1		家族との関わり	1	・家族との関わり方を考え、これからの家族関係をよりよくする工夫ができる。	A(3)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・家族の互いの立場や役割について理解している。	記述内容 定期テスト	情報活用力 コミュニケーション能力
						・家族関係をよりよくする方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容	
					主体的に学習に取り組む態度	・家族関係をよりよくする方法について、課題の解決に主体的に取り組む、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	
2 3	これからの家族と地域	家族や地域の高齢者との関わり	1	・高齢者の体の特徴を踏まえて、関わり方を工夫できる。	A(3)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・介護など高齢者との関わり方について理解している。	記述内容	情報活用力 コミュニケーション能力
						・高齢者との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容	
					主体的に学習に取り組む態度	・高齢者との関わり方について、課題の解決に主体的に取り組む、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	
		地域での協働を目指して	1	・中学生として、地域のために自分ができることを考えることができる。	A(3)アイ 知識・技能 思考力・判断力・表現力	・家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることについて理解している。	記述内容	コミュニケーション能力
						・地域の人々と関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	記述内容	
					主体的に学習に取り組む態度	・地域の人々と関わり、協働する方法について、課題の解決に主体的に取り組む、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善し、工夫し創造し、実践しようとしている。	振り返り	